## 会 議 報 告

島田市市長戦略部広報課

第8回 島田市ブランドデザインワークショップ

以下のとおり報告します。

以下のこれが報告します。	
日時	平成27年9月18日 午後6時30分~午後9時30分
場所	会議棟大会議室
参加者	ファシリテーター トコナツ歩兵団 団長 渡部祐介氏
	参加者 民間事業者等10名
	市役所ワークショップメンバー10名 事務局2名
内 容	課長挨拶
	振り返り
	前回のロゴの考え方と戦略についての説明を行うとともに今後のスケジ
	ュールの説明を行った。
	今回の戦略には、3本の軸で構成されています。
	ひとつには、海外戦略 (PR・産業)、もうひとつは、国内戦略 (PR・観光)、
	最後に市内戦略(まちづくり・意識づくり)これらをそれぞれ展開していく。
	○提案したいくつかのロゴパターンをグループワークにて順番をつけ発表
	した。
	グループA 1位格子パターン 2位急須パターン 3位湯のみパターン
	グループ B 1 位格子パターン 2 位ヤカンパターン 3 位しずくパターン
	グループ C 1 位湯飲みパターン 2 位格子パターン 3 位ヤカンパターン
	グループ D 1 位格子パターン 2 位しずくパターン
	グループ E 1 位格子パターン 2 位ヤカンパターン
	主な意見
	格子パターン
	青と緑が馴染む。
	川をイメージした水色がいい。
	使い勝手がいい。
	シマシマで田を表すデザインは島田以外ではできないから。
	国内も英語標記がいい。
	青の部分を自由に色変更可能にする。

## ヤカンパターン

急須に富士山というのがメイドインジャパンとしていい。 海外向けとして、日の丸と富士山はいい。 シンプル。お茶と分かる。 シンプルでデザインが生えそう。

※茶にちなんだエピソードを収集。

## まとめ

今回の皆様の意見を集約し調整を加え、最終的に式典を目処に発表を行う。あくまでロゴとスローガンは、事業の象徴的役割があるものなので、今後島田市がどのようにプロモーションを行うかがとても大切となってくる。

今後の調整作業は、ロゴの最終決定するほか、ビジュアルアイデンティティについても定義していく。